

プログラム

会場開催

2025年7月5日(土)・6日(日)

会場:ホテルニューオータニ 東京(東京都)

オンライン 録画配信期間

学会終了後1週間程度～7月31日(木)予定

配信場所: VETSCOPE <https://vetscope.vet/>

講師や演者,企画,または個人情報保護の関係上,録画配信ができないこともございます.

会場開催の 事前登録

期間:2025年5月20日(火)正午～2025年6月20日(金)

* 本学会の各証明書が必要な方は会場にて取得してください。オンラインでは証明書を取得できません。

* 本学会 認定医Ⅱ種試験にかかわる受講証明書および出席証明は会場のみで発行いたします。

* 認定医試験を目指す方の受講証明は、認定医手帳に押印をいたします。

* 認定医取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に出席印を押印いたします。

ご 注 意

- ・会場のプログラムはオンラインで後日、録画配信を予定しておりますが、講師・演者等からの個人情報保護の観点から編集または講演そのものを配信できないこともございますことを予めご了承ください。
- ・オンラインでは質問の受付はありません。
- ・当日受付は可能ですが、ご入場前にご自身で「オンライン登録」を行ってください。
- ・会場参加を登録された方はオンライン期間中も視聴可能です。
- ・各種証明書は、会場のみで対応いたします。詳細はホームページをご確認ください。

証明書の取得方法について

【会場参加の場合】

- ・認定医取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に押印を受けてください。
認定証カードをお忘れの方は必ず受付にて押印を受けてください。有効期限外の場合も押印を別紙で受け取って更新時にご利用ください。
- ・認定医Ⅱ種試験を目指す方は、総合教育講演会場前の受講受付で認定医手帳に受講印を受けてください。
講演毎に認定医手帳を各会場前の受付に提出してから受講し、講演終了後には認定医手帳を回収して受講印があることを必ず確認してください。
当日であっても後からの押印は一切受け付けられません。
- ・認定医手帳をお持ちでない場合は、開催期間の 7/5(土)のみ、会場で購入ができます。

【オンライン参加の場合】

- ・第 32 回学会のオンラインのみの参加では、認定医に関わる各証明書は取得できません。
- ・過去のオンラインで取得した証明書は、有効期限内であれば願書提出時に利用できます。
- ・学会参加費の領収証は資格に関する証明書には利用できません。
- ・過去にオンラインで申請取得した証明書の一部は、VetScope マイページの「証明書」からダウンロードが可能です。
一部はメールでお送りした PDF の原本をご利用ください。
再発行は対応できませんので、必ずダウンロードをし、ご自身でデータとプリントアウトで保管をいただくことをお勧めいたします。
- ・VetScope アカウントは退会可能ですが、退会した場合の証明書の保管は対応いたしかねますこと、ご了承ください。

(敬称略)

7月5日(土)

受付開始 8:30~

総合教育講演：腫瘍の臨床診断と治療（8科目）（本学会獣医腫瘍科認定医Ⅱ種講習会を兼ねる）

09:30-18:00

【芙蓉西】 各講演 90分

[Class A]

タイムテーブル	区分	演題	演者
09:30-11:00	A-1	臨床病理学	皆上大吾 (東京農工大学)
11:10-12:40	A-2	診断学総論	佐々木 悠 (動物のがんと総合診療)
14:50-16:20	A-3	治療学総論	石垣久美子 (日本大学)
16:30-18:00	A-4	外科療法	小山田和央 (松原動物病院)

【芙蓉東】 各講演 90分

[Class B]

タイムテーブル	区分	演題	演者
09:30-11:00	B-1	細胞診断学	谷 浩由輝 (日本大学)
11:10-12:40	B-2	画像診断学	坂大智洋 (新潟動物画像診断センター)
14:50-16:20	B-3	化学療法	田川道人 (岡山理科大学)
16:30-18:00	B-4	放射線療法	中山智宏 (日本大学)

*会場では認定医手帳に受講印を受けてください。

*一つの学会内で同じ番号の講義の証明書は申請できません。ご注意ください。

教育講演／輸血

09:30-10:30

【芙蓉中】

タイムテーブル	演題	演者	時間
09:30-10:30	輸血副反応を知る！ 適切な輸血療法のすすめ	瀬川和仁 (せがわ動物病院)	60分

病理シンポジウム

10:40-12:40

【芙蓉中】

会場参加型のため、当日はスマートフォンをご用意ください。

タイムテーブル	演題	演者	時間
10:40-12:40	細胞診か？ 画像診断か？ 病理組織検査か？ 腫瘍診断、次の一手は？	賀川由美子 (ノースラボ) 戸島篤史 (日本小動物医療センター) 小林哲也 (日本小動物がんセンター)	120分

(敬称略)

ランチョンセミナー

13 : 00-13 : 50

【芙蓉西】協賛：富士フイルムVETシステムズ株式会社

タイムテーブル	演題	演者	時間
13 : 00-13 : 50	犬の腫瘍性疾患に Nu.Q® Vet Cancer Testは有用か？	秋吉亮人 (アキヨシアニマルクリニック)	50分

【芙蓉東】協賛：ペトヤク株式会社

タイムテーブル	演題	演者	時間
13 : 00-13 : 50	化学療法剤の分割，本当に大丈夫？	小林哲也 (日本小動物がんセンター)	50分

【Edo】協賛：株式会社エム・ティー・スリー

タイムテーブル	演題	演者	時間
13 : 00-13 : 50	レブリチンを使用した治療革新： 実際の症例と最新知見	大西章弘 (岡山理科大学) 佐原弘益 (麻布大学)	50分

＊ご注意＊

お弁当が不要な方はランチョンセミナーの事前申込は不要です。
お弁当なしの方も会場の空きがあれば聴講は可能です。
キャンセルされます場合は、ご希望者にお弁当を提供するため、会場の総合受付にお知らせください。
開始5分前にお越しいただけない場合は希望者にお弁当を提供いたしますことをご了承ください。
お弁当の廃棄は極力避けたくご協力をお願いいたします。

特別講演（医学研究）

14 : 00-14 : 50

【芙蓉中】 ○座長：石田卓夫（赤坂動物病院），水野拓也（山口大学）

タイムテーブル	演題	演者	時間
14 : 00-14 : 50	腸内細菌とがん ～基礎から研究の最前線まで～	大谷直子 (大阪公立大学)	50分

(敬称略)

内科シンポジウム

15:00-18:00

肥満細胞腫におけるリンパ節マネジメントの実際：各施設の対応と課題

【芙蓉中】 ○座長：廉澤 剛（日本小動物医療センター）

タイムテーブル	演題	演者	時間
15:00-15:40	犬の肥満細胞腫におけるリンパ節評価の 臨床的意義と現状整理 領域リンパ節 vs センチネルリンパ節	林宝謙治 (埼玉動物医療センター)	40分
15:40-16:10	所属リンパ節の細胞診・組織診における 診断基準と実践上の留意点	田邊美加 (動物病理診断センター)	30分
16:10-16:20	<休憩>		10分
16:20-16:40	北海道大学での実際の対応	細谷謙次 (北海道大学)	20分
16:40-17:00	日本獣医がんセンターの実際の対応	原田 慶 (日本小動物がんセンター)	20分
17:00-17:10	<休憩>		10分
17:10-18:00	総合討論	林宝謙治, 田邊美加, 細谷謙次, 原田慶	50分

外科ドライラボ

14:00-17:00

腫瘍外科専門家に学ぶ外科ドライラボ ベーシックコース ～結紮・縫合～

【Edo前室】 協賛：ベアーマディック株式会社

タイムテーブル	概要	講師	時間
14:00-17:00	生体モデルを用いた 結紮および縫合のトレーニング	田戸雅樹 (Vetscom) 高木 哲 (麻布大学) 中川貴之 (東京大学附属動物医療センター) 古川敬之 (日本動物高度医療センター名古屋病院)	180分

～ご参加条件～

学会参加登録の後に、ドライラボの参加申し込みとお支払いをしてください。

参加条件：卒後5年目までの若手獣医師であること。

来年度以降開催予定のアドバンスコースに参加のためにはベーシックコースの受講が必須となります。

*人数制限あり、事前登録・別途ドライラボ参加費が必要です。

*ドライラボのオンライン配信はありません。会場開催のみとなりますのでご注意ください。

(敬称略)

アワード
表彰対象

一般口演／基礎研究・臨床研究・症例報告

09 : 44-18 : 00

午前の部 09 : 44-12 : 34

【Edo】

発表 8分・質疑応答 4分

タイムテーブル	演題	発表者	座長
09：44-09：56	＜症例報告＞ 口唇粘膜フラップと人工真皮を用いた 多小葉性骨軟骨肉腫切除後の口蓋骨欠損再建を 試みた犬の一例	塩月彰子 (日本動物高度医療センター名古屋病院)	木村太郎 (獣医外科診療室東京)
09：58-10：10	＜症例報告＞ 腸瘻チューブおよび内視鏡下経胃瘻的腸瘻造設術を 用いた栄養管理により良好なQOLを保つことができた 胃腺癌の犬の1例	藤井亜希奈 (東京動物医療センター)	
10：12-10：24	＜症例報告＞ 胸腔鏡により肺腺癌の胸腔内播種が 診断された一例	篠原悠里 (Ve.C.自由が丘動物医療センター)	
＜休 憩＞			
10：35-10：47	＜基礎研究＞ スタチンの標的因子であるHMGCRの イヌ組織における発現解析	小林宏祐 (岡山理科大学獣医学部獣医学科)	山崎裕毅 (酪農学園大学)
10：49-11：01	＜基礎研究＞ 猫乳腺腫瘍肺転移細胞株ならびに 転移モデルの確立	山本 晴 (東京農工大学獣医薬理学研究室)	
11：03-11：15	＜基礎研究＞ 鳥卵巣・卵管がんオルガノイド培養法の確立と 有用性の検証	長 嶋優子 (東京農工大学獣医薬理学研究室)	
11：17-11：29	＜基礎研究＞ 猫乳腺腫瘍オルガノイドと オーガノンチップシステムを用いた薬剤感受性および 副作用評価システムの開発	小林由季 (東京農工大学獣医薬理学研究室)	
＜休 憩＞			
11：40-11：52	＜症例報告＞ 転移病変に対しトセラニブを用いた 肛門嚢悪性黒色腫の犬の1例	志津田陽平 (ベイスайдアニマルクリニック)	秋吉亮人 (アキヨシアニマルクリニック)
11：54-12：06	＜症例報告＞ トセラニブを用いて治療した 炎症性乳癌の猫の1例	雲野祥平 (伊勢崎動物医療センター)	
12：08-12：20	＜症例報告＞ 空回腸全域にびまん性病変を形成した 消化管肥満細胞腫の犬の1例	安平佑正 (千村どうぶつ病院)	
12：22-12：34	＜症例報告＞ 胸椎に発生した血管肉腫に対して 集学的治療により長期生存している犬の1例	岩永優斗 (KyotoAR 動物高度医療センター)	

(敬称略)

午後の部 15:20-17:43

【Edo】

発表 8分・質疑応答 4分

タイムテーブル	演題	発表者	座長
15：20-15：32	＜臨床研究＞ 口腔内メラノーマに対する抗犬PD-1犬化抗体の 治療効果検証とバイオマーカーの探索	伊賀瀬雅也 (山口大学)	三浦直樹 (鹿児島大学)
15：34-15：46	＜基礎研究＞ Establishment of a canine hemangiosarcoma organoid culture method and mouse orthotopic transplantation model 患者由来の細胞株と原位異種移植モデルを用いた 血管肉腫と結節性過形成の転写差異の解析による 新たな治療標的の発見	LIU YISHAN (東京農工大学共同獣医学専攻 獣医薬理学研究室)	
15：48-16：00	＜基礎研究＞ グリピカン１に対する イヌCAR-T細胞療法の開発	井口貴瑛 (東京大学 獣医外科学研究室)	
16：02-16：14	＜基礎研究＞ メリチンを活用した抗腫瘍免疫増強の検討	藤原慶子 (酪農学園大学 獣医生理学)	
＜休 憩＞			
16：35-16：47	＜症例報告＞ 重度な好酸球浸潤を伴い診断に苦慮した T細胞性リンパ腫の猫の一例	坂本暁彦 (動物医療センターPeco)	一萬田正直 (日本小動物医療センター)
16：49-17：01	＜症例報告＞ 猫の原発性小細胞性B細胞性肝リンパ腫の1例	岸田康平 (山陽動物医療センター)	
17：03-17：15	＜症例報告＞ 血球貪食性肝脾T細胞性リンパ腫の猫2例	小野山青於 (あさ動物病院)	
17：17-17：29	＜症例報告＞ モノクローナルガモパシーを認めた 脾臓辺縁帯リンパ腫の犬の1例	大下 航 (山陽動物医療センター)	
17：31-17：43	＜症例報告＞ 非上皮向性皮膚B細胞リンパ腫の治療報告	陶山 学 (あおぞら動物医療センター)	

(敬称略)

アワード
表彰対象

ポスター発表

5日・コアタイム18:00 - 18:40

【芙蓉前室】 ○座長：酒居幸生（北里大学）

ポスター番号	演題	発表者
P1	＜基礎研究＞ TGF- β はイヌ肺腺癌細胞において上皮間葉転換と ラパチニブ感受性の低下を誘導する	小林宏祐 (岡山理科大学獣医学部獣医学科)
P2	＜基礎研究＞ Safety evaluation of pazopanib administration in a dog イヌにおけるパゾパニブ投与の安全性評価	安藤未来 (東京大学獣医外科学研究室))
P3	＜臨床研究＞ 犬リンパ腫における急性腫瘍崩壊症候群の 潜在的リスク因子の検討	永井湖奈美 (酪農学園大学伴侶動物内科学ユニット)
P4	＜臨床研究＞ わが国における核医学治療実現のために	夏堀雅宏 (北里大学)
P5	＜症例報告＞ 異所性甲状腺機能亢進症に対する ネコの甲状腺シンチグラフィの一例	小松誠明 (北里大学)

懇親会

18 : 00-20 : 00

タイムテーブル	名称	会場
18 : 00-20 : 00	日本獣医がん学会 懇親会	芙蓉前室

学会登録された個人のご参加者は無料でご参加いただけます。
夕食前のアペリティフとしてお飲み物を手に、講演やシンポジウムの質問・討論時間以外にも自由闊達な意見交換、参加者の
皆さまによるポスター発表のディスカッションやアワード投票のお時間にしていただけたらと願っております。
企業様の登録者様には別途条件をご案内させていただきます。
皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

※ 時間・会場等の都合により、プログラムの変更がある場合がございます。ご了承ください。

(敬称略)

7月6日(日)

受付開始 7:50~

CEモーニングセミナー

08:20-09:10

【芙蓉中・西】

タイムテーブル	演題	演者	時間
08:20-09:10	犬の軟部組織肉腫	市川美佳 (日本動物高度医療センター)	50分

【芙蓉東】

タイムテーブル	演題	演者	時間
08:20-09:10	猫の消化管型リンパ腫	諏訪晃久 (すわ動物病院)	50分

メインシンポジウム 犬の心臓の腫瘍 《午前の部》

09:30-12:40

【芙蓉中・西】 ○座長：藤井洋子（麻布大学）

タイムテーブル	演題	演者	時間
09:30-10:00	病理	野村耕二 (株式会社エム・エル・ティール)	30分
10:00-10:40	犬の心臓腫瘍における超音波画像診断	鈴木亮平 (日本獣医生命科学大学)	40分
10:40-10:50	<休憩>		10分
10:50-11:30	心タンポナーデ・貯留液への対応	佐藤恵一 (自由ヶ丘動物病院 動物がんクリニック名古屋)	40分
11:30-12:00	犬の心臓腫瘍における心臓CT	榎木佑将 (動物心臓血管ケアチーム(JACCT))	30分
12:00-12:10	<休憩>		10分
12:10-12:40	内科療法	瀬戸口明日香 (JASMINEどうぶつ総合医療センター)	30分

メインシンポジウム 犬の心臓の腫瘍 《午後の部》

15:00-17:00

【芙蓉中・西】 ○座長：浅野和之（日本大学）

タイムテーブル	演題	演者	時間
15:00-15:30	外科療法	上地正実 (JASMINEどうぶつ総合医療センター)	30分
15:30-16:10	放射線治療について	塩満啓二郎 (どうぶつの総合病院)	40分
16:10-17:00	総合討論	野村耕二, 鈴木亮平, 佐藤恵一, 榎木佑将, 瀬戸口明日香, 上地正実, 塩満啓二郎	50分

(敬称略)

ランチョンセミナー

13 : 00-13 : 50

【芙蓉中・西】協賛：株式会社 ANCHORS

タイムテーブル	演題	演者	時間
13 : 00-13 : 50	腫瘍科医に知ってほしい画像診断 ～これって腫瘍 or 非腫瘍 ?～	石川雄大 (埼玉動物医療センター)	50分

【悠】協賛：株式会社 HACHI

タイムテーブル	演題	演者	時間
13 : 00-13 : 50	治療の質を問い直す： 糖鎖TPG-1による腫瘍・免疫疾患における 長期コントロールとQOL向上	久末正晴 (麻布大学) 秋吉亮人 (アキヨシアニマルクリニック)	50分

ランチョンセミナー／愛玩動物看護師向け ※獣医師の先生方でも参加いただけます。

13 : 00-13 : 50

【Edo】協賛：ロイヤルカナンジャパン合同会社

タイムテーブル	演題	演者	時間
13 : 00-13 : 50	知っておきたいがん患者の栄養管理	井上 舞 (ロイヤルカナンジャパン合同会社)	50分

教育講演／外科

09 : 30-10 : 20

【芙蓉東】

タイムテーブル	演題	演者	時間
09 : 30-10 : 20	肛門腫瘍の外科	金 尚昊 (北海道大学)	50分

教育講演／臨床研究

09 : 30-10 : 20

【悠】

タイムテーブル	演題	演者	時間
09 : 30-10 : 20	臨床研究のすすめ方 ～研究をデザインする～	中野優子 (林屋動物診療室)	50分

(敬称略)

顕微鏡実習

09 : 30-12 : 30

【Edo前室】

タイムテーブル	概要	講師	時間
09 : 30-12 : 30	”なんとなく”はもう卒業！ リンパ節の炎症 vs 腫瘍、 過形成 vs リンパ球増殖性疾患を ズバッと診断！	小笠原聖悟 (小笠原犬猫病院) 皆上大吾 (東京農工大学)	180分

～ご参加条件～

学会参加登録の後に、ドライラボの参加申し込みとお支払いをしてください。

*人数制限あり、事前登録・別途お申込と実習費が必要です。

*顕微鏡実習のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

放射線シンポジウム

10 : 30-12 : 30

【芙蓉東】

タイムテーブル	演題	演者	時間
10 : 30-12 : 30	放射線治療第2ラウンド ～高まるCT, MRI診断の重要性～	池田彬人 (日本小動物医療センター) 長谷川知美 (岐阜大学) 中山智宏 (日本大学)	120分

症例検討会

10 : 30-12 : 30

【悠】 ○ 座長：杉山大樹（ファミリー動物病院） ○ アドバイザー：石田卓夫（赤坂動物病院）

タイムテーブル	演題	演者	時間
10 : 30-11 : 10	原発巣の検出に苦慮した 悪性黒色腫の犬の1例	伊藤敏生 (かもがわ動物医療センター)	40分
11 : 10-11 : 50	診断と治療に苦慮した 急性リンパ芽球性白血病の犬の1例	秋吉亮人 (アキヨシアニマルクリニック)	40分
11 : 50-12 : 30	非典型的な脾臓の被膜下血腫と リンパ節腫大を呈した犬の一例	相津日菜乃 (KyotoAR 動物高度医療センター)	40分

*症例検討会のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

(敬称略)

研究助成 中間発表

15 : 00-15 : 30

【Edo前室】 ○司会：三浦直樹（鹿児島大学）

タイムテーブル	申請課題	講師	時間
15 : 00-15 : 30	NSAIDs高感受性である イヌ尿路移行上皮癌の解析から着想を得た 新規がん免疫療法の開発	衛藤翔太郎 (東京大学先端科学技術研究センター)	30分

*研究助成 中間発表のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

トピック

15 : 00-17 : 00

【芙蓉東】 ○司会：田川道人（岡山理科大学）

○アドバイザー：尾崎清和（摂南大学），原田 慶（日本小動物がんセンター）
米地若菜（奈良動物二次診療クリニック）

タイムテーブル	演題	症例提示	時間
15 : 00-17 : 00	こんなとき生検どうしますか？	接待創太 (伊勢崎動物医療センター)	50分

愛玩動物看護師企画

09 : 30-12 : 30

【Edo】

タイムテーブル	演題	講師	時間
09 : 30-10 : 10	動物看護師 基調講演 愛玩動物看護師×がん看護 ～広がる未来、求められるケア～	小野沢栄里 (麻布大学)	40分
10 : 10-10 : 20	<休 憩>		10分
10 : 20-11 : 20	がんってどんな病気？	小林哲也 (日本小動物がんセンター)	60分
11 : 20-11 : 30	<休 憩>		10分
11 : 30-12 : 30	動物看護師のためのがん治療入門 ～これで安心！知っておきたい抗がん剤の基礎知識～	小川賢太郎 (動物総合医療センター)	60分

(敬称略)

パネルディスカッション

15 : 00-17 : 00

現場で直面するがん看護のリアル
～がんと戦う動物と飼い主様を支える動物看護師の役割～

【Edo】 ○ 座長：小野沢栄里（麻布大学）， 皆上大吾（東京農工大学）

タイムテーブル	演題	パネリスト	時間
15 : 00-17 : 00	現場で直面するがん看護のリアル ～がんと戦う動物と飼い主様を支える動物看護師の役割～	旭 あすか （りんごの樹動物病院） 嶋岡拓也 （日本動物高度医療センター名古屋病院） 横山日由梨 （日本小動物医療センター）	120分

会議

13 : 00-14 : 00

タイムテーブル	名称	会場
13 : 00-14 : 00	オープン会議：定時社員総会	芙蓉東

新理事会

名称	会場
新理事会	別室

授与式／表彰式

14 : 10-15 : 00

タイムテーブル	名称	会場
14 : 10-15 : 00	獣医腫瘍科認定医Ⅰ種・Ⅱ種 授与式 研究助成・一般口演・ポスターアワード 表彰式	芙蓉中・西

※ 時間・会場等の都合により、プログラムの変更がある場合がございます。ご了承ください。